

【がんセンター】

H28DPC実績に基づく、疾患別のマーケットシェアの抽出

2018年8月28日

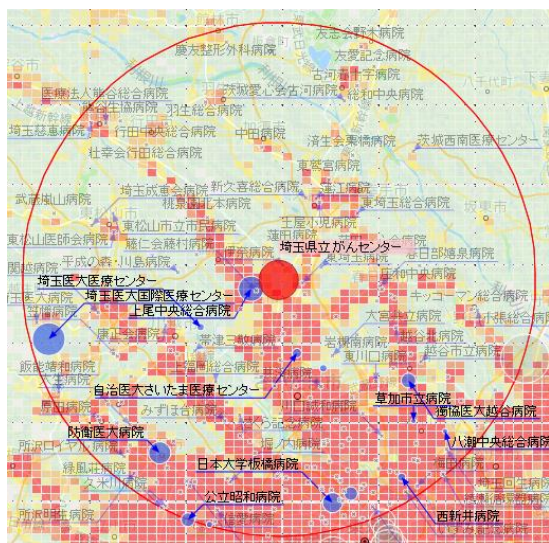
目次

1. 疾患コード03001x_頭頸部悪性腫瘍
2. 疾患コード070041_軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く。)
3. 疾患コード070040_骨の悪性腫瘍(脊椎を除く。)
4. 疾患コード090010_乳房の悪性腫瘍
5. 疾患コード12002x_子宮頸・体部の悪性腫瘍
6. 疾患コード120010_卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍
7. 疾患コード130010_急性白血病
8. 疾患コード130030_非ホジキンリンパ腫

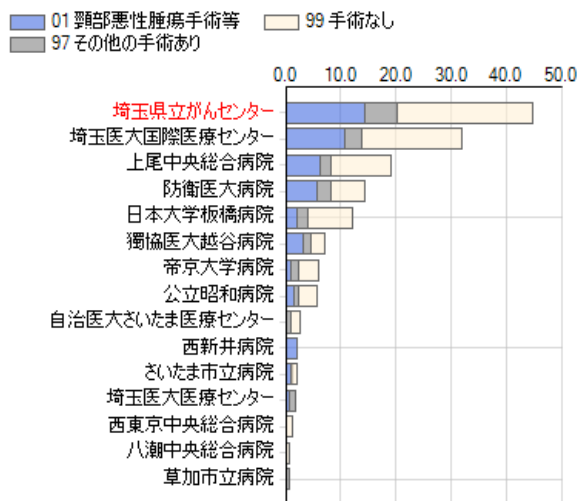
1. 疾患コード03001x_頭頸部悪性腫瘍

- 埼玉県及び東京北部でNo.1のシェアを有しています。広範囲に患者が獲得できていると思われます。
- 将来患者数は増加が予想されます。がんセンターの患者数も増加が見込まれます。

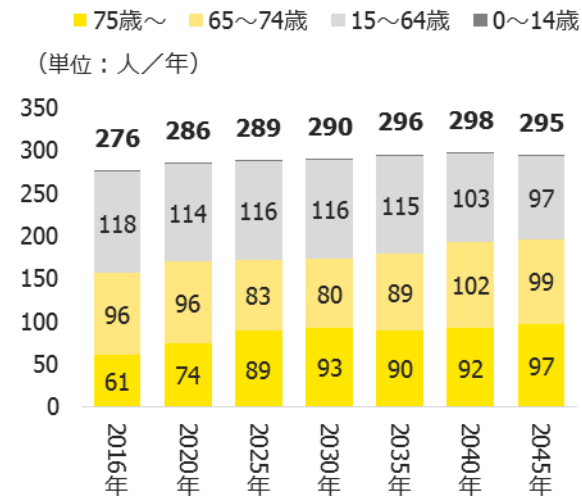
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

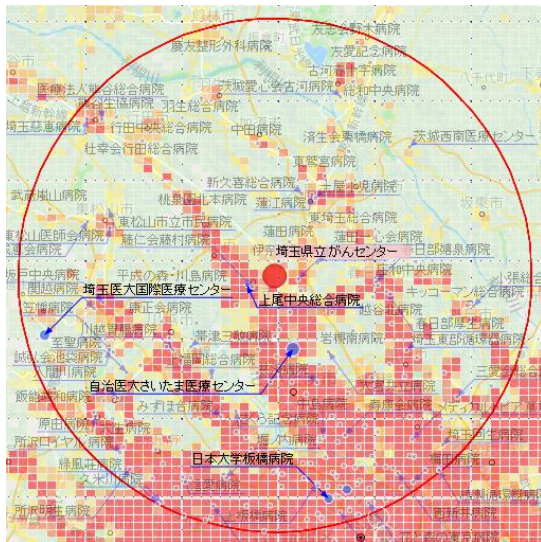
- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の主たる病院よりシェアが高い状態にあります。
- ✓ 埼玉県北部のみならず、埼玉県南部からも広範囲に患者を確保できていると思われます。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は2040年まで増加が予想されます。
- ✓ がんセンターの入院患者件数も増加が見込まれます。

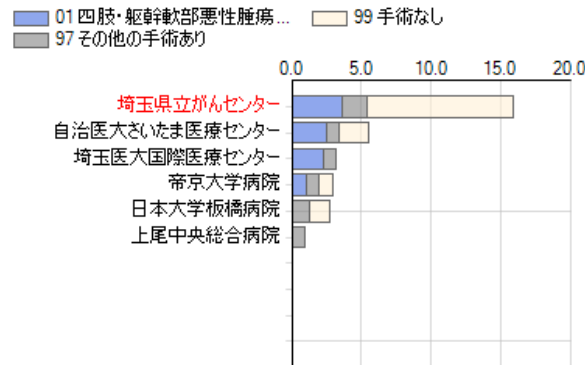
2. 疾患コード070041_軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く。)

- 埼玉県及び東京北部で**圧倒的なシェア**を有しています。広範囲に患者が獲得できていると思われます。
- 将来患者数は横ばいと予想されています。がんセンターの患者数も**安定確保**が見込まれます。

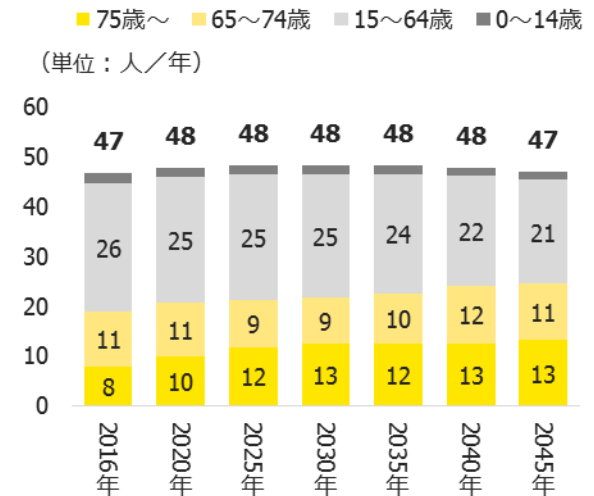
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

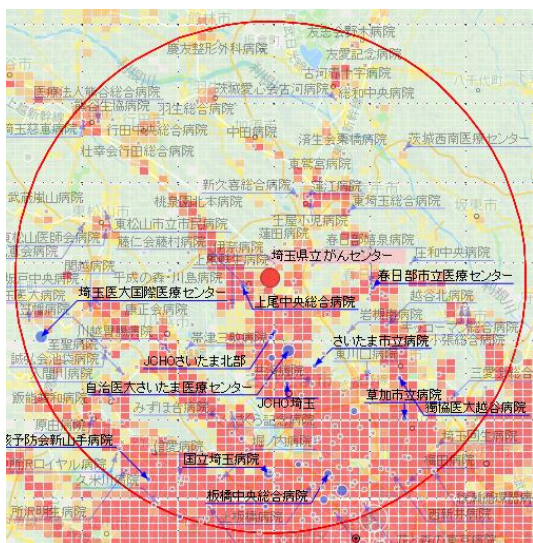
- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の主たる病院と比較し圧倒的なシェアがあります。
- ✓ 埼玉県北部のみならず、埼玉県南部からも広範囲に患者を確保できていると思われます。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は横ばいと予想されています。
- ✓ がんセンターの入院患者件数も安定推移が見込まれます。

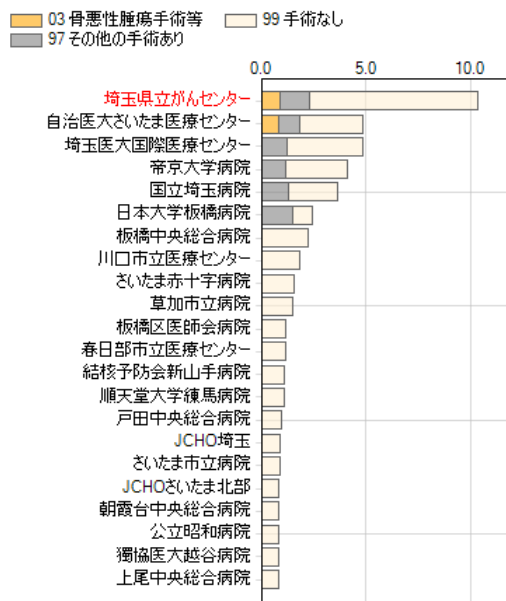
3. 疾患コード070040_骨の悪性腫瘍(脊椎を除く。)

- 埼玉県及び東京北部で高いシェアを有しています。手術実績のある数少ない病院の一つです。
- 将来患者数は増加が予想されます。がんセンターの患者数も増加が見込まれます。

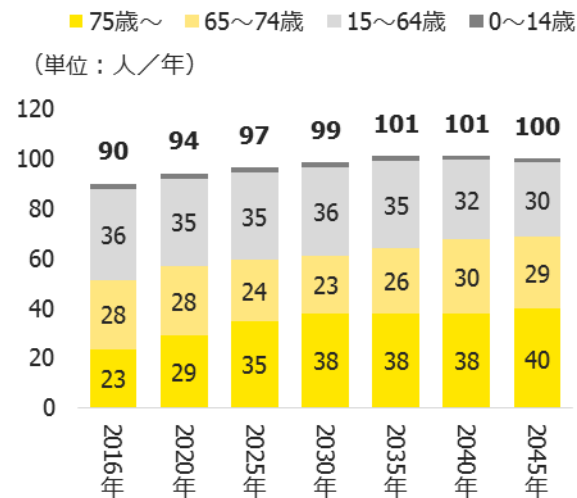
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

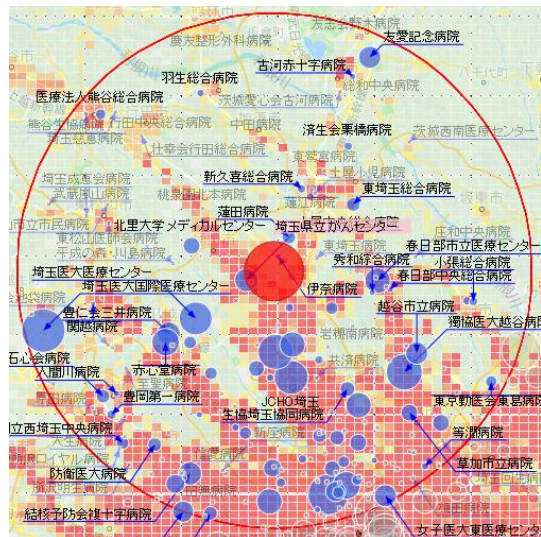
- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の主たる病院と比較し圧倒的なシェアがあります。
- ✓ 手術実績のある病院は一部に限られます。医療の質(技術)／数(患者)ともマーケット内でよいポジションにあると思われます。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は増加と予想されています。
- ✓ がんセンターの入院患者件数も増加が見込まれます。

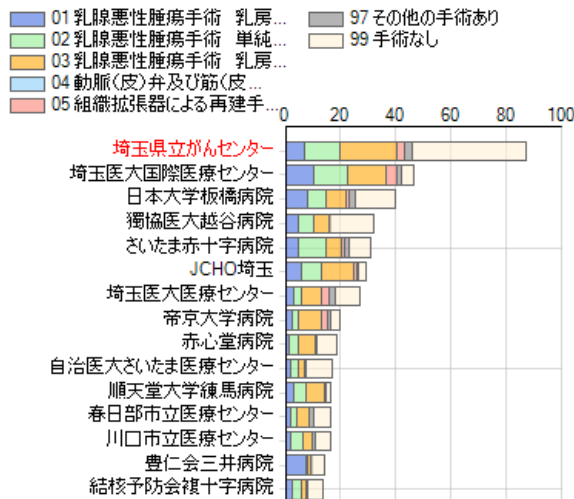
4. 疾患コード090010_乳房の悪性腫瘍

- 埼玉県及び東京北部でNo.1のシェアを有しています。手術あり／なし患者とも高いシェアです。
- 将来患者数は減少が予想されますが、シェアの高いがんセンターの患者数は**横ばい**と思われる。

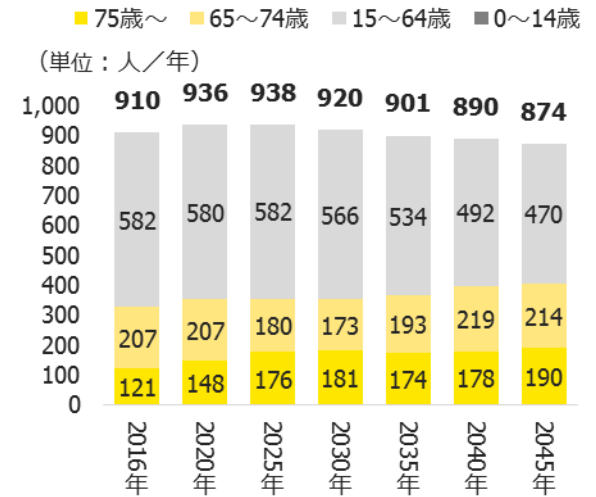
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の主たる病院よりシェアが高い状態にあります。
- ✓ 他院と比較して、手術あり／なし患者とも高いシェアを有しています。
- ✓ シェア下位の病院は省略しています。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は減少が予想されます。
- ✓ 一般的にシェアの高い病院に患者が集約するため、がんセンターの入院患者件数は横ばいで推移すると思われる。

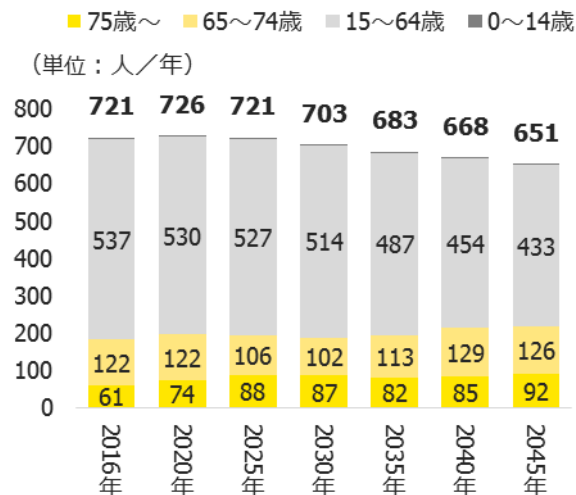
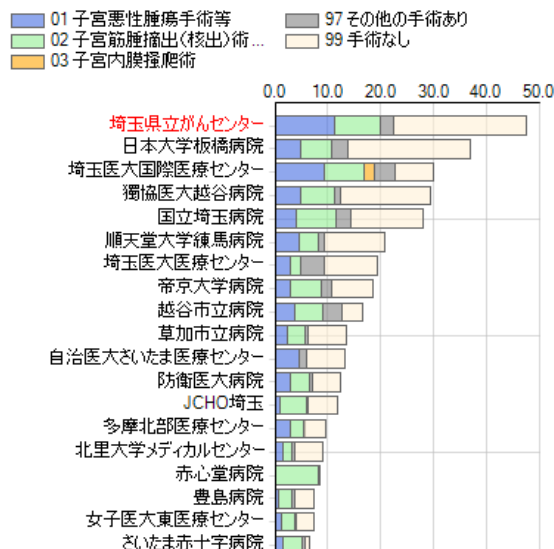
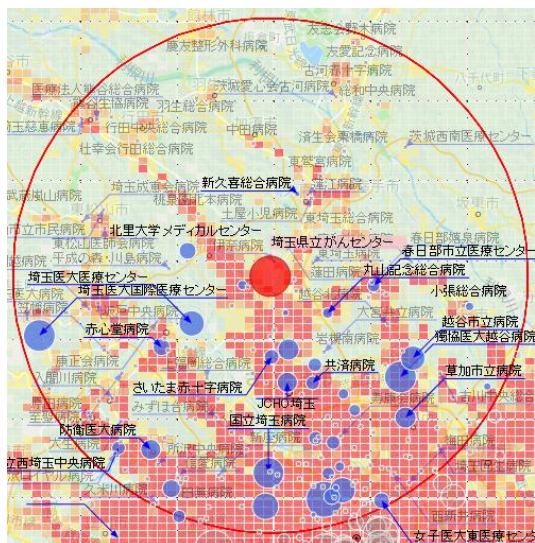
5. 疾患コード12002x_子宮頸・体部の悪性腫瘍

- 埼玉県及び東京北部でNo.1のシェアを有しています。手術あり／なし患者とも高いシェアです。
- 将来患者数は減少が予想されますが、シェアの高いがんセンターの患者数は**横ばい**と思われる。

【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】

【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】

【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

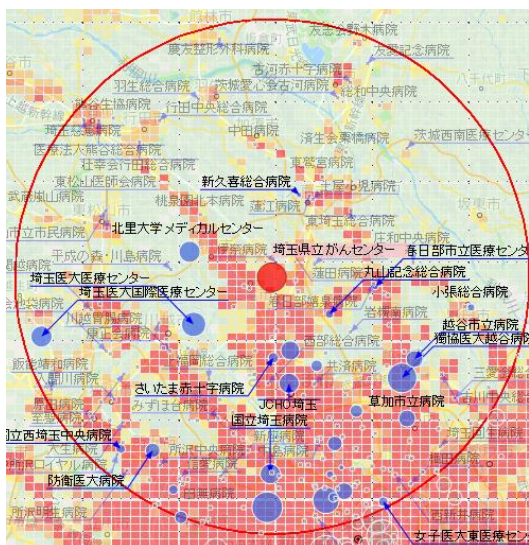
- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の中で一番のシェアを有しています。
- ✓ 他のシェアの高い病院と比較して、手術ありの実績が高い状態にあります。
- ✓ シェア下位の病院は省略しています。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は減少が予想されます。
- ✓ 一般的にシェアの高い病院に患者が集約するため、がんセンターの入院患者件数は横ばいで推移すると思われる。

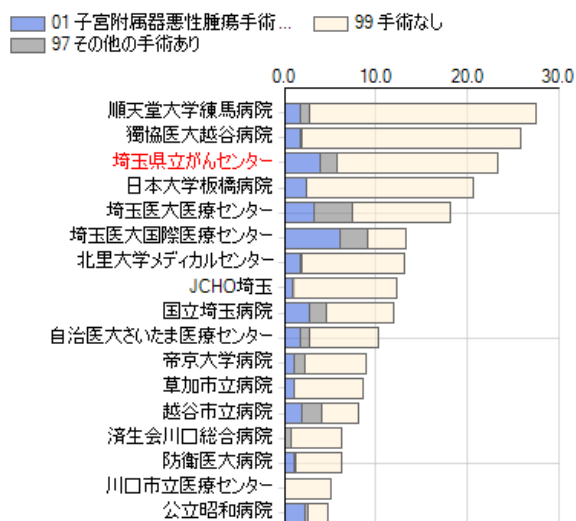
6. 疾患コード120010_卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

- 埼玉県及び東京北部で高いシェアを有しています。他院と比較して手術あり患者が多い傾向にあります。
- 将来患者数は減少が予想されますが、シェアの高いがんセンターの患者数は横ばいと思われれます。

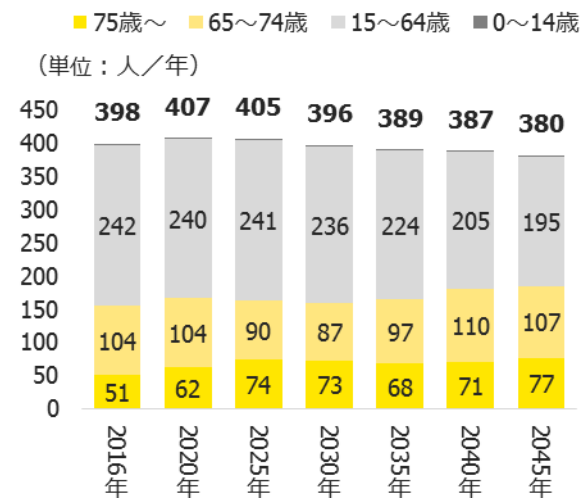
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

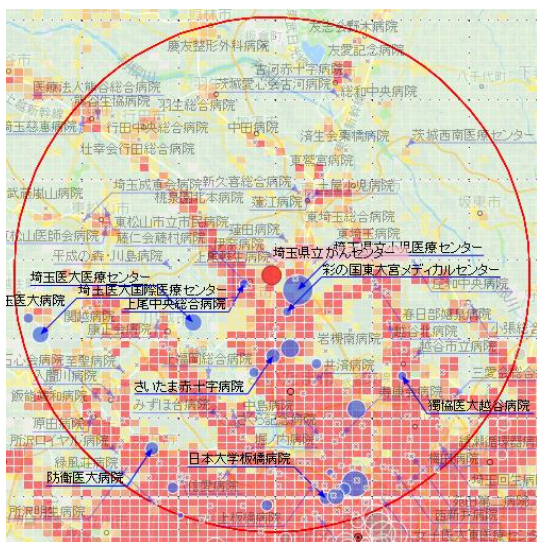
- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の中で高いシェアを有しています。
- ✓ 他のシェアの高い病院と比較して、手術ありの実績が高い状態にあります。
- ✓ シェア下位の病院は省略しています。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は減少が予想されます。
- ✓ 一般的にシェアの高い病院に患者が集約するため、がんセンターの入院患者件数は横ばいで推移すると思われれます。

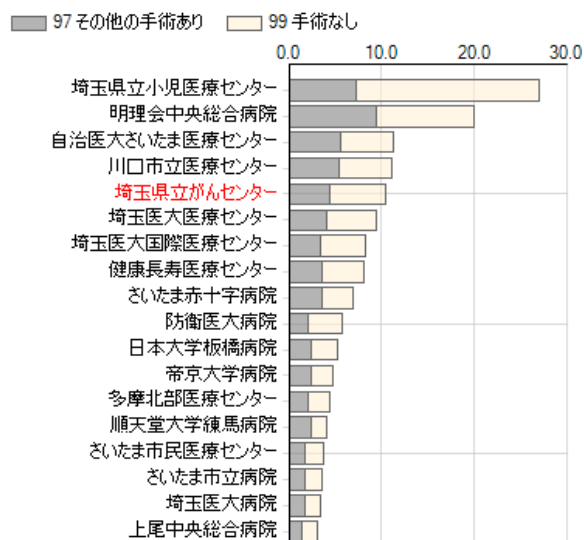
7. 疾患コード130010_急性白血病

- 埼玉県及び東京北部で**安定的なのシェア**を有しています。更に患者数を増やすことも検討事項です。
- 将来患者数は横ばいと予想されます。がんセンターの患者数も**横ばい**で推移すると思われます。

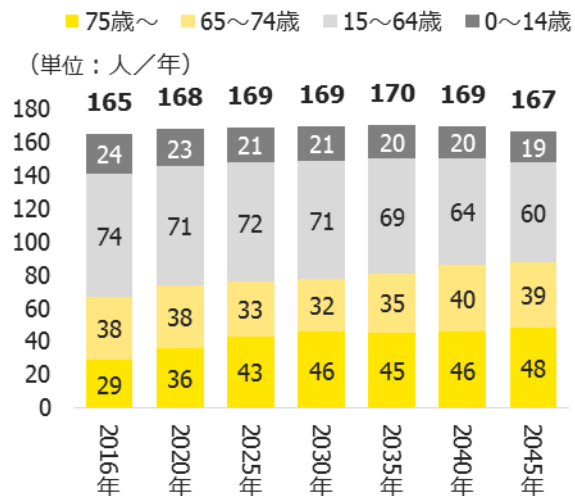
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

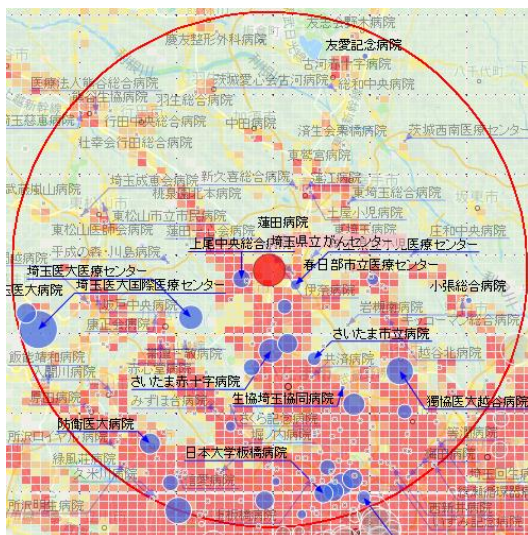
- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の中で高いシェアを有しています。
- ✓ 同規模シェア病院も多く、少なくともシェア3位に食い込むことが生き残りにつながります。
- ✓ シェア下位の病院は省略しています。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は横ばいと予想されています。
- ✓ がんセンターの入院患者件数も安定推移が見込まれます。

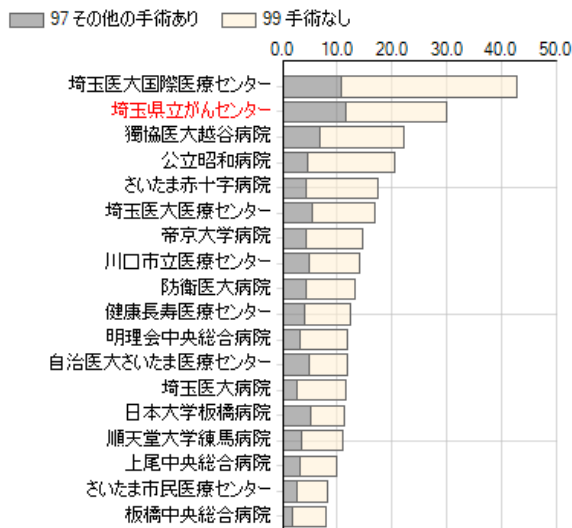
8. 疾患コード130030_非ホジキンリンパ腫

- 埼玉県及び東京北部で高いシェアを有しています。広範囲に患者が獲得できていると思われます。
- 将来患者数は増加が予想されます。がんセンターの患者数も増加が見込まれます。

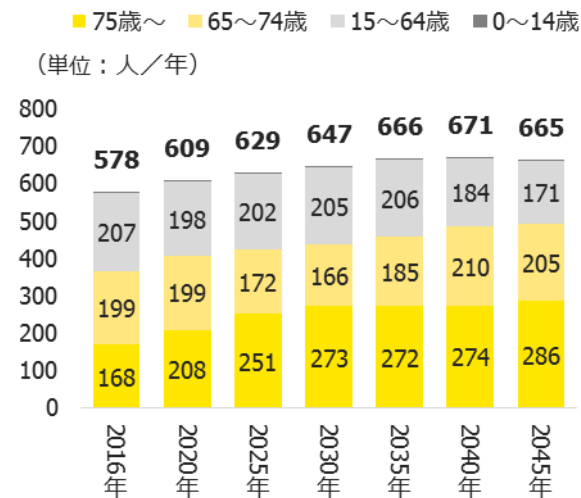
【入院患者の分布(赤:多⇒緑:少)】



【半径30kmのシェア(退院患者数比較)】



【入院患者件数 将来推計】



- ✓ 東京都～埼玉県南部にかけて多くの患者が分布しています。埼玉県内では、鉄道／幹線道路沿線上に多く患者が分布しています。
- ✓ ●の大きさはシェアの大きさを示しています。

- ✓ 東京都北部／埼玉県南部の中で高いシェアを有しています。
- ✓ 他のシェアの高い病院と比較して、手術ありの実績が高い状態にあります。
- ✓ シェア下位の病院は省略しています。

- ✓ 半径30kmの将来入院患者件数は2040年まで増加が予想されます。
- ✓ がんセンターの入院患者件数も増加が見込まれます。